

シベリア鉄道 (*写真はすべてイメージです)



かつてのロシア帝国アレクサンドル3世が東アジア進出を目的として1891年に建設を開始したことにはじまる。現在、全長9288km、首都モスクワ - ウラジオストク間を結ぶ、世界で最も長い鉄道です。アジアとヨーロッパにまたがるシベリア大陸を1週間かけて横断するシベリア鉄道の旅は、未だ世界中の旅人の興味をひいてやみません。列車は1等クラス・2等クラスがあり、1等は2人部屋(コンパートメント)、2等は4人部屋となります。

食堂車

* 食堂車のない車両もあります。



車両廊下



コンパートメント内部について



- 2等クラス - (4人コンパートメント)

小テーブルを挟み2つの2段ベッドが設置されています。上段、下段ともに大きな収納スペースがあり、一般的なスーツケースの大きさは収納できます。



- 1等クラス - (2人コンパートメント)

つくりは2等の部屋に似ており、2等の上段のベッドが無い状態です。また室内の備品が2等よりもきれいに整えられています。

